



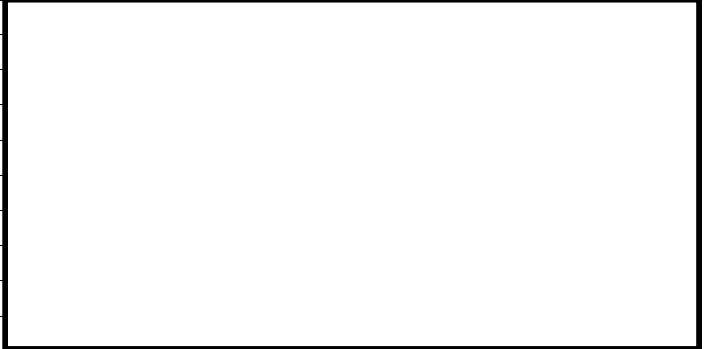
建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

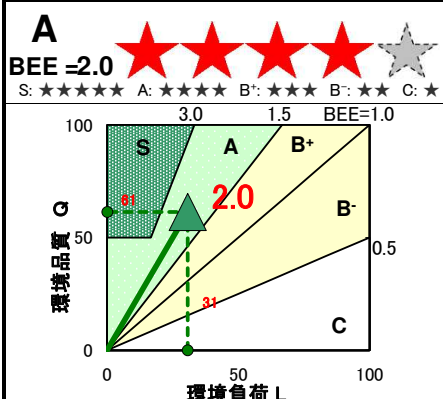
1-1 建物概要

建物名称	(仮称)三井住友銀行大阪中央支店建替計画	
建設地	中央区高麗橋1丁目	
建築用途	事務所	
建築主		
設計者		
敷地面積	1,374.15	m ²
建築面積	1,076.13	m ²
延床面積	29,916.86	m ²
構造/階数	S造	/ 地上30階、地下2階
完了年(予定)	2030年5月	

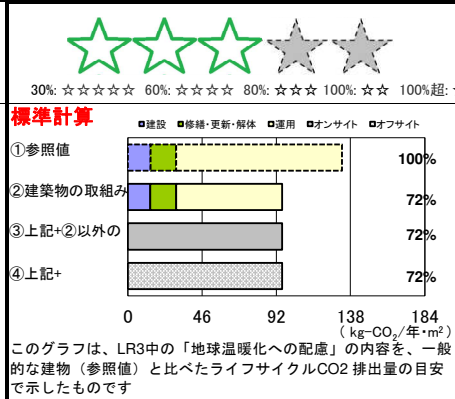
1-2 外観



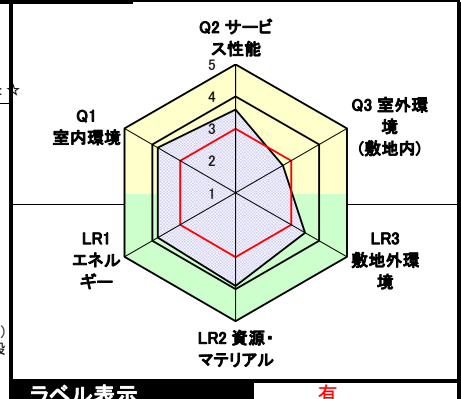
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

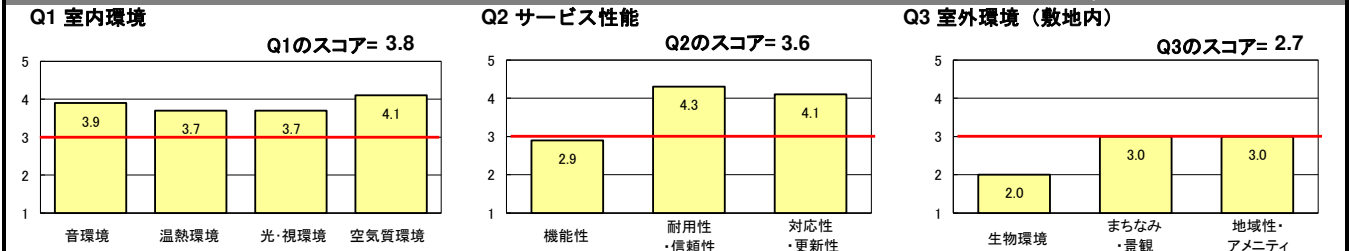


2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

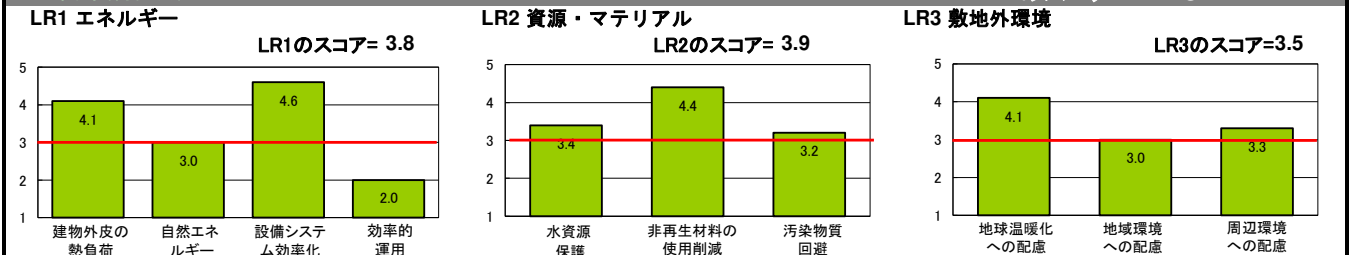


2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質



LR 環境負荷低減性



3 設計上の配慮事項

総合

本建物は大阪市指定文化財である本館を保存し、新館を増築する計画である。歴史的景観を後世に残しつつ、まちなみや本館との調和に配慮した外観としている。また、省エネを図るとともに室内環境にも配慮した設計としている。

その他

特になし。

Q1 室内環境

F☆☆☆☆の建材の使用、CO₂の自動制御を採用するなど空気質環境に配慮している。

Q2 サービス性能

防汚性の高い建材・更新必要間隔の長い建材を採用することで耐用性に配慮することに加え、OAフロアとすることで更新性にも配慮している。

Q3 室外環境 (敷地内)

新館はシンプルかつモダンなデザイン、色調を本館に近い色とすることで調和を図っている。

LR1 エネルギー

BEI値が低くなる設計とすることで省エネに配慮した計画である。

LR2 資源・マテリアル

節水器具の採用やリサイクル材を多く採用することで資源に配慮している。

LR3 敷地外環境

屋外広告を行わない他、照明率の高い器具を採用するなど、光害に配慮した照明計画としている。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 2.0

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO ₂ 削減	4.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 4.1
配慮事項	ライフサイクルCO ₂ 排出量:71%

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 2.0
Q3 / 3 /3.2/	敷地内温熱環境の向上 3.0
LR3/ 2 /2.2/	温熱環境悪化の改善 3.0
配慮事項	特になし

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	4.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 4.1
配慮事項	BPI _m :0.89

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	5.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 4.6
配慮事項	BEI _m :0.64

省エネルギー基準計算結果

基準
適合状況

適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEI_mが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEI_mが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分 (品確法等級) - (相当)	非住宅部分[BPI][BPI _m] 0.89
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEI _m] 0.64	住宅部分[BEI] - 非住宅部分[BEI][BEI _m] 0.64